



2020年2月

居住者の皆様へ

# Asahi Monthly Report

## 〔結露とは・・・〕

結露が発生する原因は「室内温度」「室内湿度」「室外の温度」が関係しており、これらがある条件になった時に“結露”が発生します。

1年の中で最も結露しやすい時期は、暖房機器や加湿器を使う“冬場”です。冬場は暖房で室内の気温が上がり、更に加湿器を使用すると室内湿度が高くなり結露が発生しやすくなります。

特にマンションは

1. 鉄筋コンクリートの中の水分が放出されやすい。
2. 窓が少なく、十分な換気ができない。



といった特徴があり、戸建て住宅に比べ気密性が高く、窓やサッシだけでなく床や壁などの表面に結露が発生してしまう場合もございます。押入やクローゼットは空気の入換えが困難で、湿気が滞留し、結露が生じやすい場所ですので意識して換気を行いましょう。

## 〔どのように対策したら良いの？〕

一例ではございますが、次の対策があげられます。

1. 洗濯物を室内で干さない。
2. 室内温度の設定を上げすぎず、適切な温度に保つ。
3. 室内湿度を上げすぎない。適度な換気をする。（出来たら24時間換気）
4. 換気を行い、湿気が多い室内の空気を排出させ、室内と室外の気温差を抑える。
5. 扇風機やサーキュレーターを使えば空気を循環させることや、エアコンの暖かい空気を部屋全体に広げることもでき省エネにもなります。

